

# 大きな古時計

4の指先を1弦の真上に  
2の指先を6弦の真上に準備する

作曲:ワーク

編曲:市川亮平

Intro

1pos

3

A

2pos

↑1の指先を3弦の真上に準備する

2の指先を1弦の真上に  
↓1の指先を6弦の真上に準備する

5pos C.5 3pos 2pos

4

1の関節を開きセーハの準備↑

↑2の指先を3弦の真上に準備する  
たたくスラーは第3関節から曲げる

2の指先を1弦の真上に  
↓1の指先を6弦の真上に準備する

7

2pos 5pos C.5 3pos 2pos

1の関節を開きセーハの準備↑

2の指先を6弦の真上に  
1の指先を5弦の真上に準備する

B

10

3 7pos 5pos 3pos 2pos ↓1の指先を3弦の真上に準備する 7pos

↑1の関節を開き、  
6弦までのセーハの準備

5pos 3pos 2pos

13

C C.3

↑3の指先を4弦の真上に準備する  
後は右手で弾く順に押さえていく

1の関節を開き、  
3弦までのセーハの準備

15

↑1の関節を開き、  
3弦までのセーハの準備  
3を2弦の真上に準備

↑ラを弾いている時点で、3を1弦に触れさせておく

18

↑音符の上に・のある音はスタッカート  
弾いたらすぐに押さえている左指を  
浮かせるか、右手で弦に触り音を切る

21

↑1の関節を開き、  
3弦までのセーハの準備  
3を2弦の真上に準備

24

1の関節を開き、  
3弦までのセーハの準備